

分野別情報

第47回添加物専門調査会議事概要

平成19年8月27日(月) 14:00~17:00

議事概要:

1)加工デンプン

・審議の結果、諮問された11種類の加工デンプンは、添加物として適正に使用される場合、安全性に懸念がないと考えられ、一日摂取許容量(ADI)を特定する必要はないと評価された。

2)水酸化マグネシウム

・審議の結果、本物質は、添加物として適正に使用される場合、安全性に懸念がないと考えられ、一日摂取許容量(ADI)を特定する必要はないと評価された。

3)サッカリンカルシウム

・審議を行ったが、時間の都合上、継続審議とされた。

4)ナイシン

・前回評価されたナイシンの含量換算について再度確認を行ったが、前回の審議結果は妥当であるとされた。

<参考>

1)デンプンに化学的に加工を加えたもので、糊料、乳化剤、増粘安定剤等として欧米諸国等で広く使用されています。

2)食品のpHの調整、色調の保持及びマグネシウムの栄養強化等の機能を有し、欧米諸国等で広く使用されています。

3)食卓用甘味料、清涼飲料水等多くの食品、糖尿病患者向け食品等に、ノンカロリー甘味料として欧米諸国等で広く使用されています。

4)チーズ等の保存料として、欧米諸国等で広く使用されています。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

[プライバシーポリシー](#)